

超高温用校正ソルト・バス 6050H



主な機能

- 最大 550 °C の高温校正機能。
- 電子調整可能な温度カットアウトにより、正確な制御が可能。
- 550 °C で ± 0.008 °C の非常に優れた温度安定度。
- ± 0.005 °C の高度な温度均一性により、正確な校正を実現。

製品概要: 超高温用校正ソルト・バス 6050H

6050H は 550 °C までの高温用として設計されており、熱電対や測温抵抗体、標準白金抵抗温度計（SPRT）の校正用ソルト・バスとして多くの標準室で使用されています。SPRT の比較校正にも利用していただけ、安定度は 300 °C で ± 0.005 °C 以上です。

フルーク・キャリブレーションのバスには自動校正ソフトウェアが無料で付属しています。このソフトウェアは単なるデータ収集だけのためのものではありません。ソフトウェアを使うことで、バスの温度も含めて校正作業を管理することができます。

高温にはソルト・バス、低温にはオイル・バスというように、アプリケーションに合わせてお選びください。

ソルト・バスはサンド・バスよりも性能的にも優れており、取り扱いも簡単です。SPRT の比較校正においても、サンド・バスではフルーク・キャリブレーションのソルト・バスほどの信頼性は望めません。

自動化インターフェース・パッケージなどのオプションを追加することもできます。6050H は、現在市販されている中で

最高品質のソルト・バスです。

ソルト・バスとしては最高の 550 °C まで到達可能で、安定度は他の校正装置より10倍も100倍も優れています。

深さは 305 mm、開口部は 127 × 254 mm とたいへん使いやすくなっています。また、バスの背面にあるポートは内部の冷却コイルにつながっており、そこから冷却材を入れてバスを急速に冷却することも可能です。

仕様: 超高温用校正ソルト・バス 6050H

仕様	
レンジ	180 °C ~ 550 °C
安定度	±0.002 °C at 200 °C (ソルト) ±0.004 °C at 300 °C (ソルト) ±0.008 °C at 550 °C (ソルト)
均一度	±0.005 °C at 200 °C (ソルト) ±0.020 °C at 550 °C (ソルト)
温度設定	キー操作によるデータ入力、デジタル表示
設定温度分解能	0.01 °C; 高分解能モードでは0.00018 °C
表示温度分解能	0.01 °C
デジタル設定確度	±1 °C
デジタル設定繰り返し性	±0.02 °C
ヒーター	400, 1200, 2000 W
アクセス開口部	127 x 254 mm
深度	305 mm
温度媒体に接触する部分の材質	304 ステンレス・スチール
電源	230 VAC (±10 %), 50/60 Hz, 10 A
容量	27 リットル (バス・ソルト50 kg)
重量	82 kg
寸法 (HxWxD)	724 x 518 x 622 mm
Automation	Use the 1586A Super-DAQ to automate temperature sensor calibration

モデル



6050H

スタンダード・バス、60°C ～ 550°C （カート付き）

5001

バス・ソルト、125 lb（日本では取り扱っていません。）

2196

保持フィクスチャー、13 プローブ、127 × 254 mm （5 × 10 in）

2001-IEEE

IEEE-488 インターフェース, 6330/7320/7340

Fluke. 動き続ける世界を支える

Fluke Corporation
PO Box 9090, Everett, WA 98206 U.S.A./div>
お問い合わせ先: ©2025 Fluke
フルーク Corporation.
特約店営業部 仕様は、予告なく変更され
TEL : 03-6714-3114 る場合があります。
www.fluke.com/jp/ 04/2025

世界で最も信頼されている
ツール